



## アップデートおおさか設立パーティ

# 谷口真由美さん、北野たえこさんとともにおおさかをアップデート!

### ≫ 大阪のアップデートへ本格始動

市民がつくる政治団体「アップデートおおさか」は3月1日、大阪市内のホテルで設立記念パーティを開催しました。

あいさつに立った西村貞一代表(サクラクレパス会長)は「リーマンショックから大阪はよくなっていない。



1000人を超える参加者が応援に駆けつけた

残念ながらコロナの死者数も一番多い。どないなってるのか。維新政治の12年を検証する時期だ。市政、府政をアップデートして大阪の街をよくしていきたい」と力強く訴えました。

### ≫ 谷口真由美「ごきげんさんな大阪」を

府政改革に挑戦する谷口真由美さんが登壇し、政策を熱く語りました。研究してきた国際人権学の視点から、エッセンシャルワーカーの処遇改善やヤングケアラー問題への取り組みの重要性を訴え、みんながごきげんさんに暮らせるまちづくりを提言。

### ≫ 北野たえこ「居心地のいい先進都市」へ

続いて登壇した大阪市政に挑戦する北野たえこさんは、「住んでよし・働いてよし・訪れてよし」の三方よしの居心地のいい大阪市を提言。長年の大阪市会議員の経験をふまえ、インバウンドに頼りすぎない地に足ついた大阪の成長戦略の大切さを語りました。

### ≫ 女性応援団からメッセージが届く

パーティでは多くの方から激励をいただきましたが、北野さんの応援団の女性から「本当に変えていただきたい。12年前に育児がしんどかった私。今の子育て世代も同じことを言っている。12年間、しんどさが変わってない。何がしんどいか聞いてもらいたい。女性が大阪府市のリーダーになったら、ママたちがさらにパワーアップ! おばちゃんにパワーを!」と谷口真由美さん、北野たえこさんを勇気づけるビデオメッセージが届きました。

日々の活動についてはこちらから



# アップデートおおさかとともに活動する政治家のみなさん

## 大阪府議会

大阪市北区	茂原 英仁	新
大阪市都島区	花谷 充愉	前
大阪市福島区・此花区	杉浦 美香	新
大阪市中央区	山中 良介	新
大阪市西区	工藤 祐貴	新
大阪市東成区	徳永 慎市	現
大阪市生野区	竹沢 宣之	新
大阪市旭区	富田 忠泰	現
大阪市城東区	鹿田 松男	現
大阪市住之江区	澤邑 啓子	新
大阪市住吉区	多賀谷俊史	新
堺市北区	奴井 和幸	現
枚方市	山田 健太	現
東大阪市	由井 聖太	新
富田林市・大阪狭山市・南河内郡	須田 旭	現
箕面市・豊能郡	原田 亮	現

## 大阪府議会

北区	前田 和彦	現
都島区	荒木 肇	前
中央区	鈴木 理恵	新

## 大阪市会

西区	永井 啓介	現
天王寺区	須藤 奨太	新
浪速区	森山 禎久	現
西淀川区	荒木 幹男	現
淀川区	南 隆文	新
東淀川区	表西 貴文	新
東成区	川嶋 広稔	現
生野区	武 直樹	現
生野区	黒田 當士	前
旭区	福田 武洋	現
城東区	西川 裕二	現
鶴見区	平山 隆道	新
阿倍野区	木下 吉信	現
阿倍野区	田中 一範	新
住之江区	松崎 孔	現
住之江区	一司 智美	新
住吉区	山本 長助	現
住吉区	野口 忠真	新
東住吉区	淵上 浩美	新
平野区	田中 宏樹	現
西成区	花岡 美也	現

## 堺市議会

東区	池田 一紗	新
堺区	淵上 猛志	現
北区	吉川 守	現
中区	木畑 匡	現
西区	西 哲史	現
南区	小堀 清次	現

## 吹田市議会

木村 裕	現
西岡 友和	現

## 池田市議会

下窄 明	現
真崎 義隆	新

## 豊中市議会

大石 利彦	現
垂水 剛	新
井上 弘美	新

## 高槻市議会

吉田 錦司	新
-------	---

## 枚方市議会

野村 生代	現
奥野 美佳	現
番匠 映仁	現

## 交野市議会

野口 陽輔	現
-------	---

## 寝屋川市議会

西尾 勝成	現
久野須賀子	現

## 四條畷市議会

島 弘一	現
------	---

## 八尾市議会

吉村 拓哉	現
西川 あり	現
柴谷 匡哉	新

## 富田林市議会

辰巳 真司	現
坂口 真紀	現

## 岸和田市議会

山田 広美	新
-------	---

## 泉大津市議会

野田 悦子	現
-------	---

## 貝塚市議会

南野 敬介	現
-------	---

## 岬町議会

谷本 良昭	新
-------	---

## 首長

八尾市 田中 誠太	前
-----------	---



私たちとともに大阪をアップデートするメンバーを募集中です。

3月11日現在

現=現職 前=前職 新=新人

# 「身を切る改革」より「みおつくし」で住民守る改革を

## “大阪のお母ちゃん、たちあがる”

**谷口真由美** この度私たち女性二人が大阪府政と大阪市政にチャレンジするわけですが、その思いを、まずは北野さんから。

**北野たえこ** 私は長年、大阪市議として市政に取り組んできましたが、大阪の魅力は「住んでよし・働いてよし・訪れてよし」の三方よしの居心地の良さにあると思ってきました。その良さが失われつつある。取り戻さなければと決意しました。

**谷口** 私もこの10年で大阪は「ふきげんさん」が増えた気がします。せんでええケンカしたり。だから誰もが「ごきげんさん」に暮らせる大阪に戻りたいと決意しました。

## “行政の第一の使命は” いのちと暮らし守ること

**北野** 私たちは大阪のお母ちゃん。ふたり、ちからあわせて頑張りましょね!

**谷口** 大阪の人が笑顔で暮らせるために、地方行政がまず優先すべきは、やっぱりいのちと暮らしを守ることですね。

**北野** もちろんです。でも、大阪は日本中で最もコロナ

での死者数が多い。これは守れなかった命の数です。例えば高齢者施設での集団感染が原因のひとつと言われるけれど、高齢者の生活環境は守られているのか。高齢者を「既得権益」と言って福祉医療をないがしろにした結果じゃないかと憤りを感じます(グラフ①参照)。

**谷口** 背景に貧困や格差も潜んでいますよね。今の大阪の行政の根の深い問題を感じます。

## “大阪の経済をもっと元気に”

**谷口** 大阪人のふきげんの根っこに、経済の低迷がある気がしてます。「成長を止めるな」って言うてくせに、いや、全然成長してないやんって突っ込みいれたなる(グラフ②参照)。

**北野** ものづくりや商いの伝統を生かした、地に足ついた成長戦略がいるよね。観光や文楽をはじめ、大阪の文化伝統に根差した息の長いものにしていかないとね。

**谷口** そうそう。大阪のお寺の数は全国2位で、京都より多いって知ってました? 爆買いだけやない、大阪を誇れる観光の育成が大切ですね。

## “問題山積みのIRカジノ”

**北野** でも、今の大阪府市はIRカジノ一本の

成長戦略にしか見えません。どう思います?

**谷口** 一番問題なのは情報公開が不十分なこと。事業者との契約内容も隠したまま。土壌汚染対策に790億円もの税金を投入するというのは、その説明もずさんで、これで足りる保証もないなんて(グラフ③参照)。

**北野** 夢洲はIRより国際物流拠点として整備する方が、本当の成長につながりますね。

## “女性が活躍できる大阪に”

**谷口** 最後に私たち女性が政治に挑戦する意味について。大阪の女性は元気やけど、意外に社会で活躍する場に恵まれていません。女性の就業率も全国45位と低迷しています(グラフ④参照)。私たちの挑戦が女性たちの起爆剤になるといいですね。

**北野** 今の女性の強みは仕事もしっかりできるけど、家庭の中の大事なこともちゃんとわかっているところだと思います。「身を切る改革」っていうけど、高齢者を切って、若者を優遇しても、本当はみんな家族としてつながっていることを忘れていないか。大阪市章の「みおつくし」は航路の安全を「身を尽くし」で守っている。そんな行政を実現できるのは、女性だと思っています。

きたの たえこ

**北野**  
たえこ

1959年(昭和34年)大阪市生まれ  
2005年(平成17年)11月、淀川区補欠選挙において大阪府議会議員に初当選し、以降5期連続当選。政調会長・幹事長を歴任。



居心地のいい  
先進都市  
大阪市へ

ごきげんさん  
なまぢ  
大阪へ

たにぐち まゆみ

**谷口**  
真由美

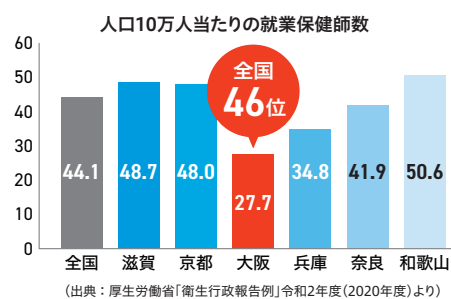
1975年(昭和50年)大阪市生まれ  
近鉄ラグビー部(現・花園近鉄ライナーズ)の選手だった父がコーチ、母が寮母を務めていたことから、「花園ラグビー場」のスタンドの下で育つ。法学者。



グラフで  
見る

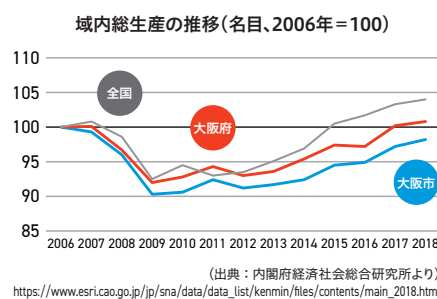
# 大阪の現実

谷口真由美さんと北野たえこさんの対談で話題に上った4つの政策テーマ。今の大阪の問題を鋭くついています。そのエビデンス(証拠)をグラフでご紹介します。厳しい現実を直視するところから、改革に着手しましょう。



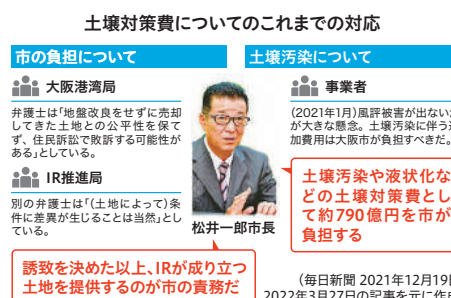
## 1 医療・福祉の軽視が 大阪の医療崩壊を招いた

「二重行政のムダ」を解消すると住吉市民病院の廃止や公衆衛生研究所と環境科学研究所の統合など、大阪の衛生医療は削減されてきました。高齢者は「既得権益」呼ばわりされ、福祉も見直し。その結果、大阪はコロナ禍に深刻な医療崩壊に見舞われました。



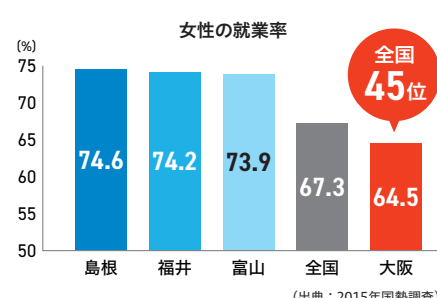
## 2 「成長」していない 大阪の経済

大阪経済の停滞は、全国平均を下回り深刻です。コロナ禍によるインバウンド景気の低迷も加わり、回復の契機がつかめません。この10数年で切り捨てられてきた中小企業支援や商店街振興を復活させ、ものづくりと商いの大阪の底力を再生させるときです。



## 3 事業者に譲歩重ねるIR 肝心な情報は「非公開」

府市が夢洲に誘致を進めるIRカジノはイメージだけが先行し、肝心の情報は一向に公表されません。税の投入はしないといていたのに、いつの間にか多額の土壌汚染対策費が大阪市の負担に。事業者との「基本合意書」も全面非公開で、裁判になっています。



## 4 まだまだ女性の社会進出 がすすまない日本

日本の女性の社会進出の遅れが国際的に指摘されています。子育て支援や介護の社会化が不十分で、育児や介護が女性に押し付けられていることがその大きな原因です。これは同時に少子化の原因でもあります。なかでも大阪は女性就業率45位と深刻です。